

救急科

診療科の紹介

救急科医師を中心に外科系、内科系の救命救急センター当番医師の協力を仰ぎながら、救急診療にあたっています。日中の救急診療は、救急科専門医2名、後期専攻医1名、救急科研修医2名の5名で行なっています。普段の救急診療のみならず、救急救命士の指導、地域メディカルコントロール体制への関与に従事しています。

取り扱う主な疾患

- 重症外傷、多発外傷
- 院外心肺停止
- 消化管出血

当科の特徴

外科を中心に、整形外科、脳神経外科、形成外科とも連携しながら、北九州市西部地域の様々な外傷疾患に対応しています。

免震構造の屋上ヘリポートを有し、北九州地域で発生した広域搬送事案において、消防防災ヘリやドクターヘリの受入を積極的に行なっています。

北九州地域の災害基幹病院として、DMAT(災害医療派遣チーム)を有して、日頃から活動しています。

スタッフ紹介



救急科主任部長
呼吸器外科主任部長
井上 征雄
いのうえ まさお



救急科部長
平松 俊紀
ひらまつ としき



救急科
岡本 健司
おかもと けんじ